

令和 8 年 3 月 6 日

保護者 様 (家庭数)

印西市立平賀小学校
校 長 松原 一弘

令和 7 年度 学校評価アンケート集計結果について

先日はご多用の中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

今回の学校評価アンケートでは、13 の質問の中で 12 の回答が 80%以上の肯定的な評価をいただきました。特に高い評価の項目として、

- (5) 「お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。」100%。
- (8) 「学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていますか。」96.5%
- (10) 「学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。」96.4%

以上の質問から、(5) 友達との有効な人間関係、(8) 学校での教職員の組織的な対応、(10) 教員一人一人がお子さんに対して真摯に向き合い、解決を図るように保護者や連携機関と密に取り組んでいる姿。の三つを評価していただいていることが読み取れます。

13 ある質問を、5 つの観点「学習指導」「教育相談」「規範意識」「安全・安心」「情報発信」に分類し数値化しました。(表 1)

(表 1)

観点	肯定的	否定的	質 問 内 容
学習指導	90.0%	5.9%	(2)お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。 (3)お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。
教育相談等	94.3%	2.5%	(6)学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。 (8)学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていますか。 (9)学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。 (10)学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。
規範意識	94.2%	5.8%	(4)お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。 (5)お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。 (7)お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。 (食事、運動、睡眠等)
安全安心	88.4%	9.4%	(11)学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。 (12)学校の施設・設備は整っていると思いますか。 (13)学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしていると思いますか。
情報発信	93.1%	2.9%	(1)あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。

※「わからない」の回答は数値に含まれていませんので、合計が 100%とならない項目があります。

本校では、平賀小の教育目標である「よく学び、心豊かで、たくましい子どもの育成」をもとに、『やさしい子、かしこい子、たくましい子』をめざす児童像として教育活動に取り組んでおります。さらに、学校運営のキーワードとして、今年度は『持続可能な社会及び学校』、『子どもたちに寄り添いながら「生きる力」を育む。』を目標にしました。地域の方々に「音楽」「家庭科」のボランティアを新たに声をかけ、積極的な活用を行いました。丁寧な指導や適切な言葉かけがあり、子どもたちに「できた喜び」「感謝する」姿勢が育ちました。

今後も保護者や地域の皆様に信頼され、すべての児童が学ぶ喜び、成長の喜びを体感し、「生きる力」をはぐくむための学校でありたいと考えています。全教職員が心を一つにして、なお一層子どもたちの健やかな成長のために努力していきます。

下記に集計結果と主な自由記述等につきましての学校としての対応を掲載させていただきました。今後の学校運営に生かしたいと考えています。

【集計結果】

※ 結果の数字の下段（）内の数字は、昨年度の結果です。

※ 結果は小数第一位までを記載しています。四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

※ 兄弟姉妹がいる場合には、一人ずつに対して回答をお願いしました。

No.	評価項目（保護者 回答数57）	単位（%）		
		肯定的評価	否定的評価	わからない
1	あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。	90.0 (86.4)	4.0 (7.6)	0.0 (6)
2	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	86.0 (87.9)	14.0 (12.1)	0.0 (0.0)
3	お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	88.0 (84.8)	4.0 (9.1)	8.0 (6.1)
4	お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	86.0 (83.3)	14.0 (16.7)	0.0 (0.0)
5	お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。	100 (98.5)	0.0 (1.5)	0.0 (0.0)
6	学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。	91.0 (87.9)	5.0 (9.1)	4.0 (3)
7	お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。	93.0 (87.9)	7.0 (12.1)	0.0 (0.0)
8	学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。	98.0 (86.4)	2.0 (10.6)	0.0 (3)
9	学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	94.0 (78.8)	4.0 (12.1)	2.0 (9.1)
10	学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	97.0 (81.8)	3.0 (9.1)	0.0 (9.1)
11	学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	95.0 (89.4)	2.0 (4.5)	3.0 (6.1)
12	学校の施設・設備は整っていると思いますか。	78.0 (80.3)	20.0 (12.1)	1.0 (7.6)
13	学校は、市や地域の環境・設備・人材を教育活動に生かしていると思いますか。	83.0 (80.3)	11.0 (10.6)	6.0 (9.1)

【自由記述欄】（一部抜粋）

我が子を含め、他人にイラだって怪我させる子が居なくなると良いなと強く思う。いつも細かい所まで見ていただきありがとうございます。これからいろんな児童が増えてくると思うので先生方もブラッシュアップして行ってほしいと思っています。

いつも丁寧なご指導をありがとうございます。

いつも子供が楽しい学校生活を送れていることに感謝しています。

6年間ありがとうございました。先生方が温かく見守ってくださるので安心して通わせることができました。ほぼ毎日校長先生から朝の挨拶をいただけて嬉しかったです(^)

少人数の学校ということもあり、先生方の子どもたちへの愛情を日々感じています。努力を惜しまない先生方の活動にはいつも感心、感動、感謝しています。これからもよろしくお願ひします。

心温まるメッセージ、誠にありがとうございます。保護者の皆様のご協力とお言葉に励まされ、子どもたちが充実した学校生活を送ることができるよう教育活動と向き合っています。また、平賀小学校の良さの一つでもある教師と児童との距離感や連帯感の強さを大切にしたことにより、印旛郡市音楽発表会への出場、駅伝大会での女子敢闘賞など大変素晴らしい成績をおさめることができました。今後も子どもたちの可能性を最大限に引き出せるよう教職員一人ひとり尽力してまいります。

今年度は、登下校の熱中症対策として、ネッククーラー等の保管庫の活用や、日傘の推奨を保護者にお知らせし、安全・安心な環境づくりを行ってまいりました。

保護者の皆様との連携を大切に、更なる学校の発展に向けて共に歩んでいきます。何かご質問やご意見がございましたら、どうぞお気軽にお知らせください。

以下は、今後の指導や学校運営に生かせるよう対策や趣旨を掲載しました。

いつも子供達の安全な学校生活にご尽力頂きありがとうございます。

今年度よりマラソン大会ではなく記録会となりましたが、子供達がゴールをした際順位がかかれた紙を渡されたと聞きました。順位をつけるのをやめたのではなかったのでしょうか。教室で記録用紙を渡す際も、何番の誰さんと呼んでいたと聞きました。表彰とメダルがなくなっただけで、大会となんら変わらないと思います。結局子供達の中では、記録ではなく順位が記憶として残っていました。

来年も同じことをされるなら、マラソン大会のままがいいと思います。児童数も減り先生方も色々と検討された結果かと思いますが、非常に残念でした。

→ 貴重なご意見ありがとうございます。順位のためのカードではなく、タイムを計る際にストップウォッチのラップ表示記録の数字と順番をすりあわせるために確認するためのカードです。また、児童個々の力が最大限に発揮できるよう自身の記録に挑戦することや、継続して取り組むことを目的としました。今年度は、インフルエンザが予想よりも早い時期に流行しました。毎日、継続してマラソンに取り組むことで、健康、体力維持向上につながり、インフルエンザが校内で大流行することなく学校教育活動を行うことができました。保護者の方々の日頃の健康へのお気遣いに感謝申し上げます。

いつも子供達の安全な学校生活にご尽力頂きありがとうございます。他の学校では、タブレットケースの配布、学校に充電ステーションの設置、タブレットの持ち帰りはなしと聞いている。なぜ同じ印西地域で、タブレットに関する対応が違うのでしょうか。

→ 地域性や学校規模により対応方法が違ってきます。印西市内タブレットの修理が多く、今年度は2学期後半から修理ができず、そのまま使用する学校もあります。

来年度からipadになりリース契約のため、数年後に返す仕組みになります。本体以外のもの（ケーブルやタッチペン）も返却となります。なお、本校でも充電ステーションはありますが、各教室に充電ケーブルがあります。家庭で充電していただいているので、バッテリーがなくなる心配はありません。

英語の授業ではALTとその補助の先生がきてくださっているのに、音楽の先生がほとんど授業をやられていると聞いている。

市から派遣されている人材を活躍させず、学校の先生が授業をする意味は何なのでしょうか。

ネイティブの方の授業を受け英語に触れることが、日本の小学校のカリキュラムの目的ではないのですか？平賀小学校ではどういった目的を持って、ALTではなく他の先生が英語の授業をされているのですか。

→ 教職員一人ひとりのポテンシャルをいかすため、担当を配置しています。ネイティブに限らず、AITを含め、複数で英会話をする場の設定をすることで、興味関心を引き出し、楽しく英語でのコミュニケーションを育てていくことが目的です。

